

防府市産の農産物の認知度向上や付加価値を高め、市内外へ向けての販売拡大及び需要拡大を促進することにより、生産者の収益向上、産地の拡大及び担い手の確保につなげるため、地産地消の取組に加え、今年度から「**おいしい防府農産物ブランド化事業**」を実施しています。

実施内容

生産者、JA、山口県農林水産事務所と連携し、「春菊・小松菜・ほうれん草」を重点品目として、ブランド力の向上及びブランド認知度の向上に資する取組を実施。

特に、青果物では本県初のJGAP団体認証を取得した、JA山口県ほうふ野菜部会が生産する「小松菜」を重点的にPRすることで、安全・安心に生産された農産物として、防府市の農産物のイメージ向上を図る。

小松菜のJGAP団体認証取得に合わせたPR活動

- ・市長へのJGAP取得報告
- ・パッケージデザインの作成
- ・ユアーズバリュー、アルク等の市内スーパーへ電子ポップ(PR動画)の設置・放送
- ・市内スーパーでの県産農林水産物サポーターによる試食販売
- ・産地見学会の開催
- ・学校給食「防府市農産物の日」の実施



「ブランド化事業」について【市長報告】

令和元年8月6日(火)JGAP認証の取得を報告を受けました。

テレビ局4社、新聞社4社の取材を受け、市内外へ報道されるなど、防府市産農産物の安全・安心の取組を伝えることができました。



JGAP認証マークや
ぶっちーをイラス
トした新デザイン
のパッケージ



「ブランド化事業」について 【試食販売・電子POPの放送】

JGAPの団体認証を取得した防府市産「小松菜」を消費者の方に広く知ってもらうため、防府市内の販売協力店(ユアーズバリュー、アルク)で試食販売を実施しました。

また、スーパーの店頭に、JGAPの取組を紹介した電子POP(PR動画)の設置も合わせて行いました。

試食販売の様子



電子POP(PR動画)の設置



4枚のスライドをスクロールし、音声での説明も交え「小松菜」のPRを放送しています！



スライド1



スライド2



スライド3



スライド4

ブランド化事業について【学校給食・産地見学会】

防府市内の小学校（野島小学校を除く）給食において、防府市産の農産物を子どもたちに食べてもらうことで、安全で安心な地元の農産物や農業に対する理解を深めることを目的とする「防府市産農産物の日（11月11日（月）～15日（金）のうちの一日）」を設定してもらい、防府市産の小松菜を使った給食を実施しました。

また、学校給食に先立って、学校給食の献立を作成する防府市内の小・中学校栄養教諭等を対象とした防府市産「小松菜」の産地見学会を8月27日（火）に開催し、小松菜を栽培している圃場（ハウス）の見学や、生産者と参加者の意見交換及び試食会を行いました。



徹底した生産工程管理を行っています。

産地見学会



安心して子供たちに提供できますね。生産者の方々のご苦労を児童へも知らせたいです。



学校給食

《防府市産農産物の日》

日 時	令和元年11月11日（月）～15日（金）
実施校	防府市内小学校（野島小学校を除く）
内 容	・ 上記期間中に市内各小学校で1日程度、防府市産の小松菜を使った献立を実施 ・ 防府市産農産物を紹介したクリアファイルを全小学校児童に配付

